

第5回理事会 議事録

支部理事会議報告		令和5年9月13日(水) 13時30分～14時30分				会場：ソニックシティ大宮 401			
支部長	荒川 大輔	○	副支部長	原島 好朗	○	山口恵美子	○	中嶋 禎	○
総	吉澤 澄子	○	原口 浩二	○	堀米 整	○	和泉 紀子	△	
経	町田 典昭	公	望月 厚子	○	井上 聖彦	●			
事	武智 正和	○	柴田 恵美	○	齋藤 竜造	●	伊佐 由美子	○	
厚	及川 浩一郎	○	木本 潤	○	根津 盛紀	○	前田 三香	○	
広	服部 明美	○	細沼 朱美	○	嶋村 正雄	○	鈴木 孝幸	○	
業	渡部 光広	○	浜 浩子	○	高柳 祥絵	○	恩田 淳子	○	
監事	水出 祐子	公	渡辺 佳哉	●					
顧問	石倉 正仁	○	鈴木 正剛	×					

協議事項

[次第参照]

出席○ 欠席× 遅刻△ 委任●

- 令和5年8月 事業報告(厚生部) 大宮支部ボウリング大会
- 令和5年11月 事業計画(厚生部) 税務関係研修会
- 令和5年11月 事業計画(広報部) 「桶川市民まつり」での年金・労働相談の実施
- 令和5年11月 事業計画(広報部) 「あげお祭り」での年金・労働相談の実施
- 令和5年8月 事業報告(総務部) 令和5年第1回新入会員懇親会
- その他 (1)55周年記念事業について
- その他 (2)石倉顧問藍綬褒章受章記念祝賀会の当支部出席者の旅費規程適用について

報告事項等概要

- 冒頭挨拶
  - 荒川支部長より、令和5年9月9日に開催された石倉顧問の藍綬褒章受章祝賀会に於いて、お手伝いいただいた理事には、改めて感謝致します。
  - 石倉顧問より、私の藍綬褒章受章祝賀会では、大宮支部の会員各位にお手伝い頂き、誠にありがとうございました。改めてここに感謝申し上げます。
- 県会報告
  - 中嶋副支部長より、情報セキュリティ推進委員長より11月よりデジタル化推進委員制度が開始され、当支部も3名選任されているとの報告があり、また11月に県会研修会が開催される予定で、弁護士・埼玉県警・保険会社から講師を招き、三本立てでサイバーセキュリティについての研修を行うので、是非参加するようにとの要望があった。
  - 嶋村広報委員より、9月7日に県会の広報委員会が開催され、広報グッズを各支部へ11月2日までに届けること、さいたまスーパーアリーナの横断幕のキャッチフレーズが決定した旨の報告があった。
- 定期発送の確認
 

総務部、広報部、厚生部、事業部から定期発送に同封する文章の説明があった。
- 連絡・報告・確認事項
  - 荒川支部長より、11月に開催される県会の事業委員会の一般事業主向けセミナーに、当支部会員の渡辺監事が講師となったが、是非顧問先及び各理事には、参加等の検討をお願いしたい旨の要望があった。
  - 渡部業務開発部長より、8月26日に障害年金の研修を行ったとの報告があった。
- 次回理事会
 

日時：令和5年10月17日(水) 11:15～ 会場：大宮ソニックシティ市民ホール401

## 協議・審議事項概要

### 1. 事業報告（厚生部）大宮支部ボウリング大会

及川厚生部長より、事業報告書に沿って、事業の名称、事業内容、参加人数、事業の成果と課題、担当者所見等の報告があり、成果として、多くの会員及びその家族が参加し、1フロア貸切で大会を開くことができたこと、会員及び家族相互の懇親を深められたこと、課題として、事前準備の不足により、閉会式及び表彰式をスムーズに行えなかったことがあげられた。また当日は、正副支部長等から景品を提供してもらい、参加者が喜んでいたことに関し感謝の弁があった。当日の参加者より楽しく過ごせた等の感謝の弁があり、本事業報告は承認された。

### 2. 事業計画（事業部）税務関係研修会

武智事業部長より、事業計画書に沿って、事業の名称、事業の目的、事業の内容、協議の要点等の説明があった。協議の要点として、開催時間を15時30分とし、講師謝金は手取額で30,000円としたい旨の要望があった。当日に講師への質疑応答時間を取って欲しい旨の要望があり、講師へ打診することで事業計画は承認された。

### 3. 事業計画（広報部）「桶川市民まつり」での年金・労働相談の実施

服部広報部長より、事業計画書に沿って、事業の名称、事業の目的、事業の内容、協議の要点等の説明があった。協議の要点として、相談員及び運営員は7名とし、各々の日当を7,000円支給。相談員の選定は業務開発部に一任し、年金部会及び労務管理部会のメンバーより選任、運営員は広報部員とし、周知方法は「まつり」のリーフレット及び支部HPで日時等の告知をする予定であることの説明があった。社労士の広報グッズを配りながら広報活動を行うことを確認し、本事業計画は承認された。

### 4. 事業計画（広報部）「あげお祭り」での年金・労働相談の実施

服部広報部長より、事業計画書に沿って、事業の名称、事業の目的、事業の内容、協議の要点等の説明があった。協議の要点として、相談員及び運営員は1日7名で2日間とし、各日の日当を7,000円支給。相談員の選定は業務開発部に一任し、年金部会及び労務管理部会のメンバーより選任、運営員は広報部員とし、周知方法は支部HPで日時の告知をする予定であることの説明があった。その他特に意見がなかったため、本事業計画は承認された。

### 5. 事業報告（総務部）令和5年第1回新入会員懇親会

吉澤総務部長より、事業報告書に沿って、事業の名称、事業内容、参加人数、事業の成果と課題、担当者所見等の報告があり、成果として、予想に反し参加者が多くはなかったが、新入会員を同テーブルに配置し新入会員相互の懇親が図られたこと、課題としては、当日欠席者への連絡先を案内していなかったのが次回以降はこの点を改善し、次回以降も今回同様に新入会員説明会後に行う形式とする旨の報告があった。当日参加者を多数期待していたが、思った程の参加者が集まらなかったが、今後も続けていくこととし、本事業報告は承認された。

### 6. その他

#### (1)55周年記念事業について

吉澤総務部長より、社会保険労務士法制度55周年の当支部に於ける記念事業として、防災グッズを会員へ配布する予定であるが、3種類選定したのでこの中より理事会で決定していただきたいとの提案があった。多数決の結果、送料の関係で予算オーバーとなるが配布する防災グッズを決定した。

#### (2)石倉顧問藍綬褒章受章記念祝賀会の当支部出席者の旅費規程適用について

荒川支部長より、当支部の当日参加者が祝賀会の設営に関し、フル回転の活躍をしていただいたため、当支部の旅費規程を適用し、2,000円を支給したいとの提案があった。協議の結果、参加した当支部役員に対し支給することとした。

報告書確認者

報告書作成人

総務部 堀米 整